

## 日本のひなた宮崎国スポ 西都市宿泊基本計画

### 1 目的

第81回国民スポーツ大会「日本のひなた宮崎国スポ」（以下「宮崎国スポ」という。）に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他の関係者（以下「大会参加者」という。）が、十分にくつろいでいただけるよう心のかもったおもてなしでお迎えし、それぞれの分野で十分な活躍ができるよう、「日本のひなた宮崎国スポ西都市開催推進総合計画」に基づき、受け入れ体制に万全を期する。

また、宮崎国スポにおける宿泊については、県と市町村、それに旅行業者で行う合同配宿方式を採用する。宿泊施設等を含め緊密に連携し、安全で快適な宿舎の確保を図る。

### 2 内容

#### (1) 宿舎

ア 大会参加者の宿舎は、原則として市内のホテル・旅館等（旅館業法の許可を受けて営業を行うホテル、旅館及び簡易宿所をいう。以下同じ。）を利用する。

イ 市内の旅館等だけで大会参加者を収容することが困難なため、県、関係機関、関係団体等と協議のうえ、近隣市町のホテル・旅館等を利用する。

ウ 風紀上、衛生上及び安全対策上支障があると認められる宿舎は利用しない。

#### (2) 配宿

ア 選手・監督及び競技会に関わる役員の配宿は、競技会場及び練習会場までの交通状況等を考慮し、大会運営に支障のないよう留意して行う。

イ 選手・監督の配宿は、都道府県別、競技別、競技種別及び男女別を考慮して割り当てる。

ウ 役員、視察員、報道員等の宿舎は、原則として選手・監督とは別にする。

エ 大会参加者を近隣市町の宿舎に配宿する場合は、県と協議して行う。

(3) 宿泊料金

大会参加者の宿泊料金は、県と旅館等の関係団体との間で協議し、公益財団法人日本スポーツ協会において決定したものを適用する。

(4) 食事

大会参加者に提供する食事は、衛生面や栄養バランスを考慮するとともに、地元の多彩で新鮮な食材を取り入れた郷土色豊かなものを提供できるよう努める。